


販売図面作成 テンプレート

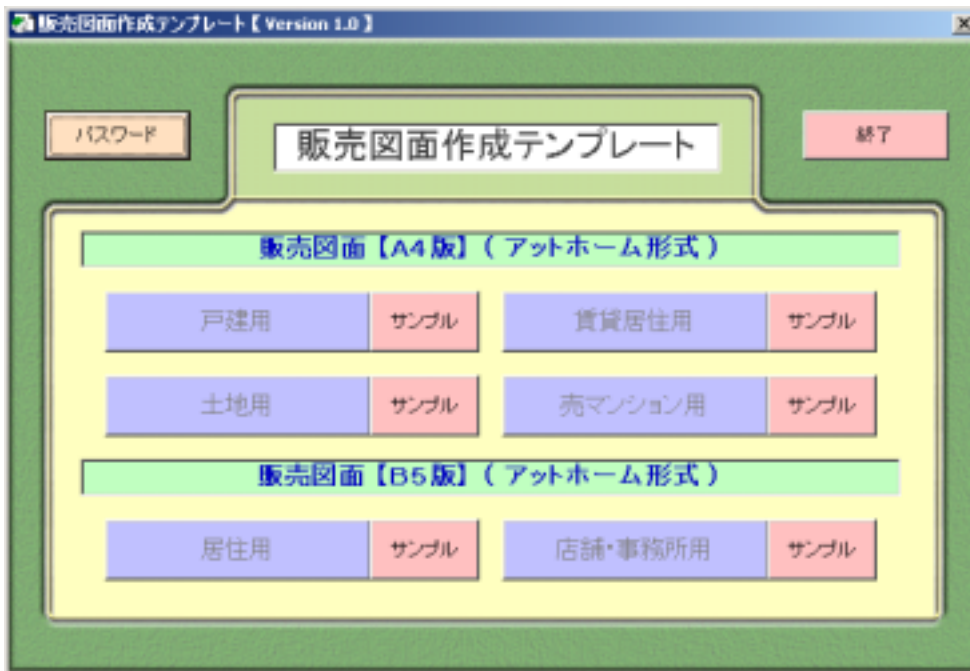
操作説明書

もくじ

起動方法	-----	2
パスワードの登録方法	-----	2
商号（会社情報）の設定方法	-----	3
利用手順	-----	4
画像の操作について	-----	9
文字の入力について	-----	11
間取り画像の作成方法	-----	14

起動方法

デスクトップから  (販売図面作成) のアイコンをダブルクリックします。
作成する販売図面を選択するための以下の画面が起動されます。



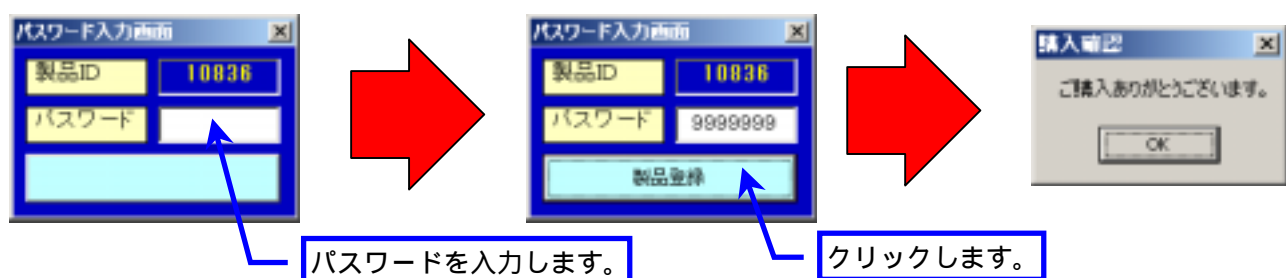
【注意】製品をご購入いただく前は、サンプルのみご利用いただくことができます。

パスワードの登録方法

「販売図面作成テンプレート」を製品版として利用するためには、製品のご購入後に当社よりお送りするパスワードの入力が必要です。「販売図面作成テンプレート」をご購入いただきましたら、以下の手順に従ってパスワード登録を行って下さい。パスワードの登録は、**パスワード** ボタンをクリックすると、表示される以下のパスワード入力画面で行います。



当社よりお送りしたパスワードをパスワードの入力ボックスに入力して、**製品登録** ボタンをクリックします。「ご購入ありがとうございます。」のメッセージが表示されましたら製品登録は完了です。



パスワードは、製品のご購入後に当社所定の用紙に製品IDを記入してFAXしていただくことにより、当社より発行いたします。

商号(会社情報)の設定方法

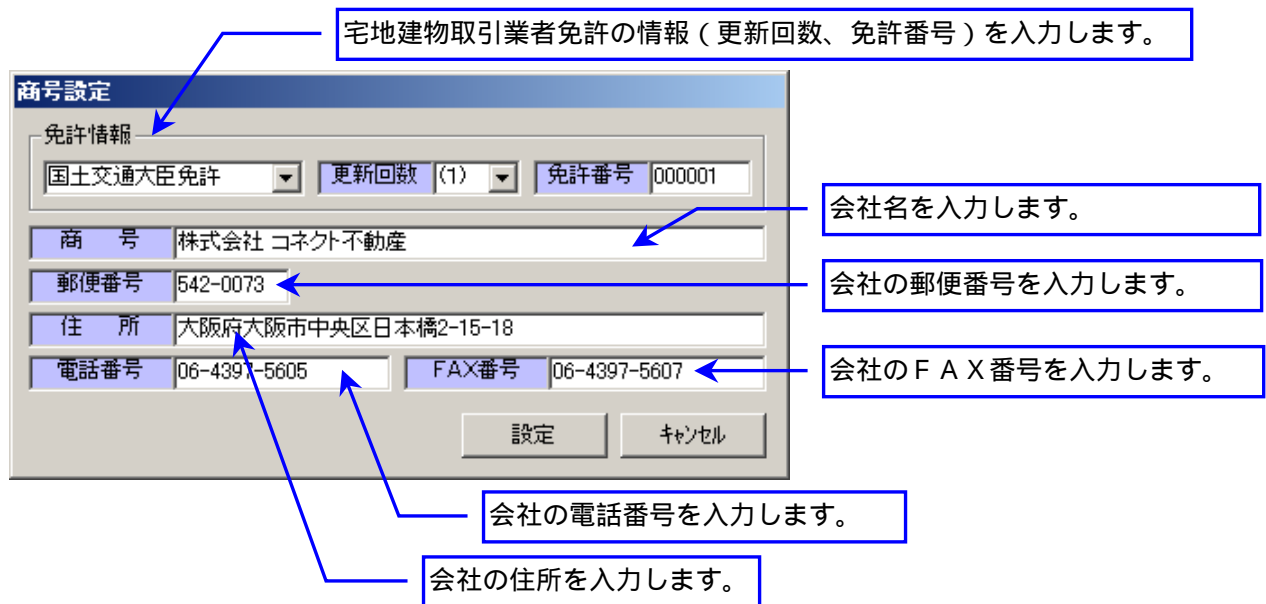
【注意】製品をご購入いただく前は、ここで説明している操作を行うことはできません。

販売図面に掲載する会社名等の情報は、**商号設定** ボタンをクリックすると、表示される以下の商号設定ダイアログで行います。



印刷内容について

宅地建物取引業者免許の情報や会社情報を入力します。
商号設定ダイアログで入力する内容は、それぞれ以下の通りです。



すべての入力を終わりましたら、**設定** ボタンをクリックして登録をおこないます。

ここで登録した内容は、販売図面のテンプレートを読み出した時に会社情報として自動的に挿入されます。

利用手順

作成画面の起動 → 物件概要の入力 → 間取り画像の挿入 → 販売図面の印刷 までの本製品を利用するための一連の流れを説明します。

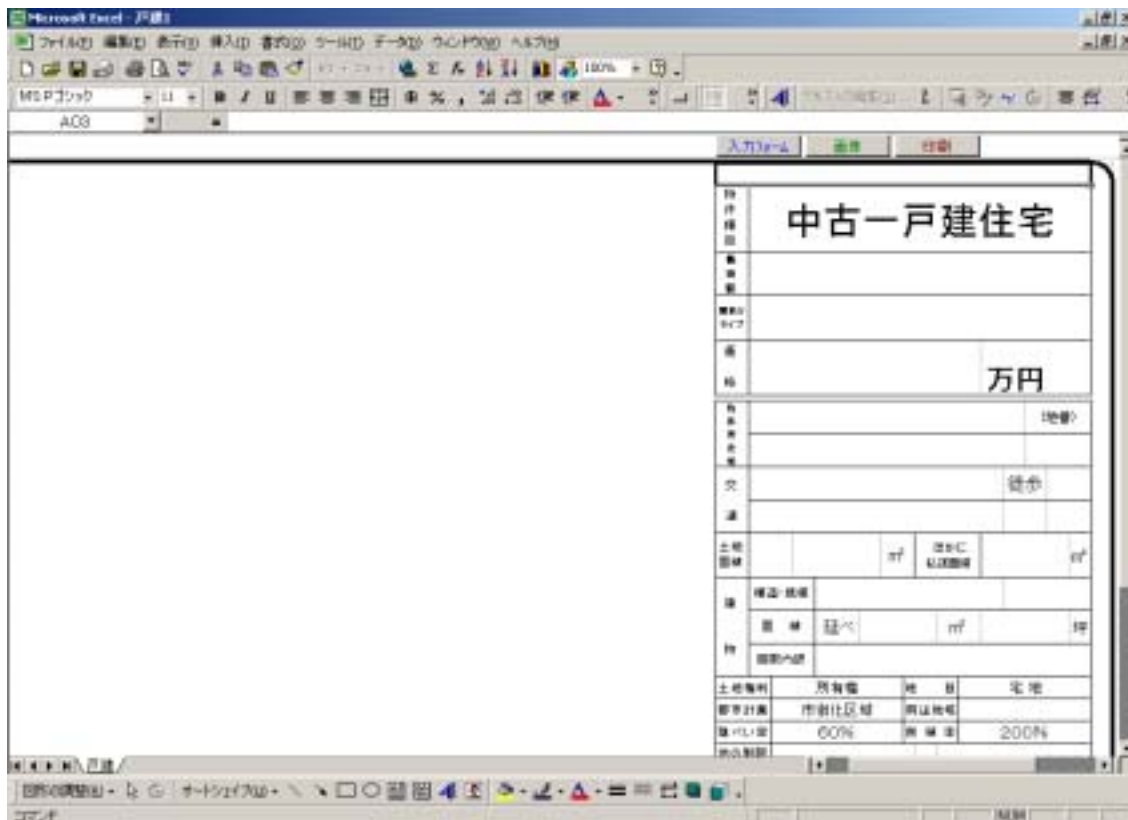
ここでは、戸建用の販売図面を作成する手順を説明しますが、他の販売図面も同様の手順で作成することができます。

1 作成する販売図面の作成画面を起動します。

以下の画面から **戸建用** のボタンをクリックします。



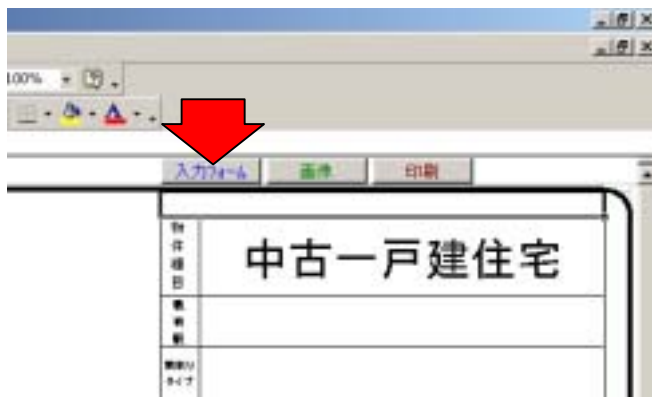
しばらくすると、販売図面(戸建用)テンプレートが読み込まれた状態でエクセルが起動されます。



2

物件概要を入力します。

販売図面テンプレートの右上に配置されている **入力フォーム** ボタンをクリックします。



物件概要の入力をおこなうための入力フォームが表示されます。

参考

入力フォーム内には、黄色と白色の入力ボックスがあります。

白色の入力ボックス	白色の入力ボックスは、値の入力を直接おこなう必要のある入力ボックスです。
黄色の入力ボックス	黄色の入力ボックスは、選択可能な値が用意されている入力ボックスで右側に配置されている▼ボタンをクリックすると、リストが表示されて一覧から選択して入力を行うことができます。 なお、リストに対応するデータが無い場合は、白色の入力ボックス同様に直接、入力を行うこともできます。

物件概要のデータ入力が完了しましたら、**転送** ボタンをクリックします。

入力フォームに入力したデータが販売図面の物件概要欄に転送され、入力フォームが閉じられます。

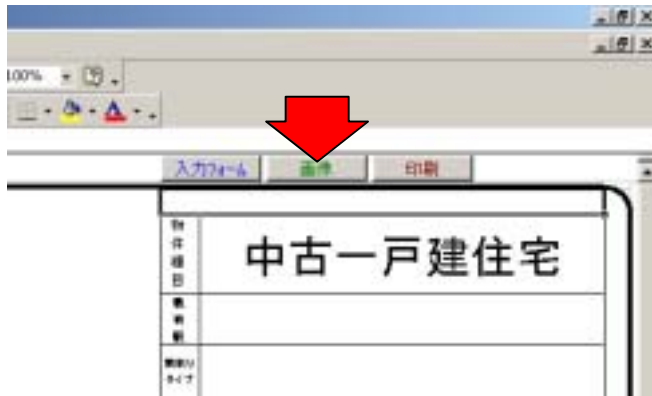
販売図面に転送した物件概要の内容を変更する場合は、再度 **入力フォーム** ボタンをクリックして下さい。

3

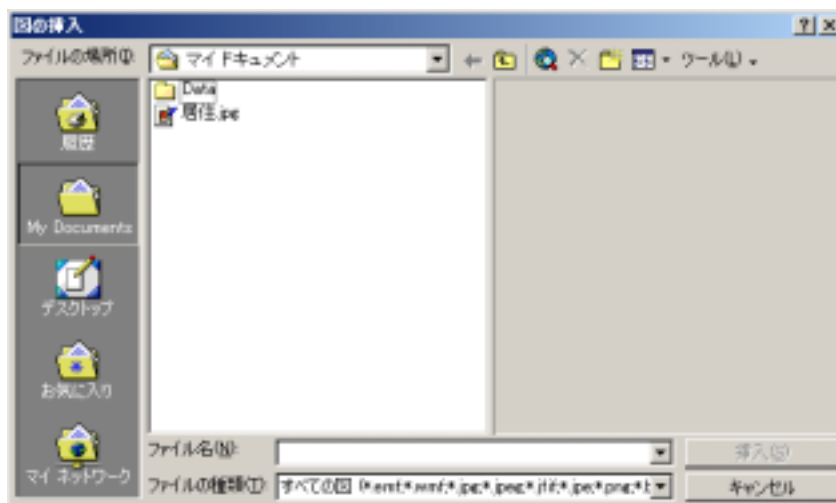
販売図面に載せる間取り図の画像を挿入します。

当社製品「間取りPCプランナー」で作成した間取り図を販売図面に挿入する場合は、間取り図のデータをあらかじめ画像データとして保存しておく必要があります。「間取りPCプランナー」で作成した間取り図を画像データで保存する方法については、本書の **間取り画像の作成方法 P.14** をご覧ください。

販売図面テンプレートの右上に配置されている **画像** ボタンをクリックします。



画像データの挿入を行うための「図の挿入」ダイアログが表示されます。

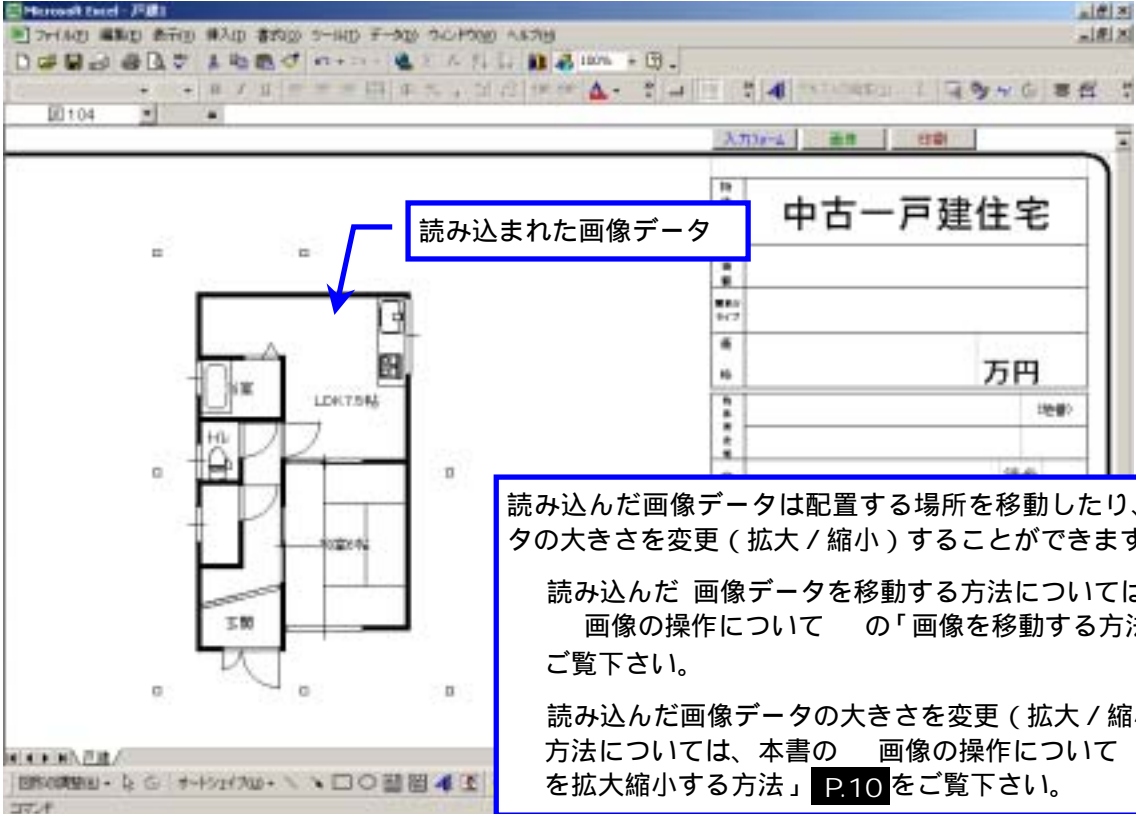


【注意】上記の図の挿入ダイアログは、お使いの Windows や Excel のバージョンによって変わります。

図の挿入ダイアログから読み込む画像をクリックして選択後、**挿入(S)** ボタンをクリックします。



図の挿入ダイアログで選択した画像データが読み込まれて、販売図面に挿入されます。



読み込まれた画像データ

中古一戸建住宅

万円

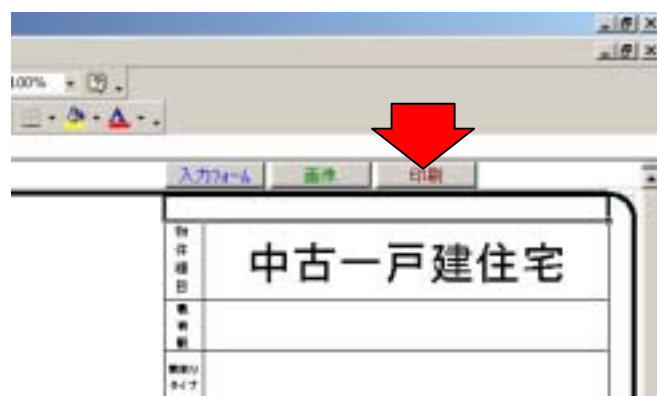
読み込んだ画像データは配置する場所を移動したり、画像データの大きさを変更（拡大／縮小）することができます。

読み込んだ 画像データを移動する方法については、本書の 画像の操作について の「画像を移動する方法」 P.9 をご覧下さい。

読み込んだ画像データの大きさを変更（拡大／縮小）する方法については、本書の 画像の操作について の「画像を拡大縮小する方法」 P.10 をご覧下さい。

4 販売図面を印刷します。

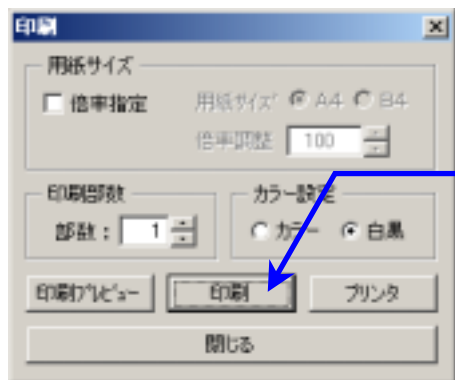
販売図面テンプレートの右上に配置されている **印刷** ボタンをクリックします。



印刷を実行するための「印刷」ダイアログが表示されます。



印刷ダイアログの **印刷** ボタンをクリックすると印刷が開始されます。



この[印刷]ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

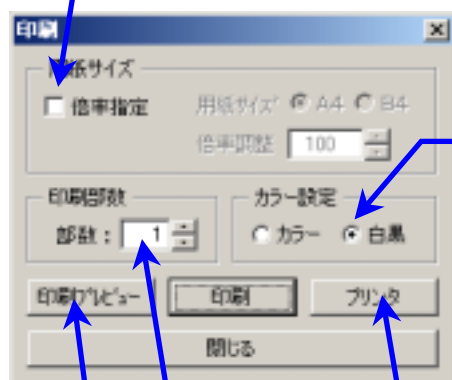
印刷を行う場合は、事前に印刷プレビューで出力内容を画面で確認しておくことをお勧めします。

参考

印刷ダイアログの機能は、以下の通りです。必要に応じて設定を変更して下さい。

出力する用紙サイズを変更する場合は、倍率指定ボックスにチェックを入れ、出力する用紙サイズを指定します。

ご利用になるプリンタによっては、給紙幅や印刷不可領域などにより、指定した用紙サイズに入りきらないことがありますので、倍率調整で値を変更して調整をおこなって下さい。なお、倍率調整で値を変更した場合は必ず印刷プレビューで出力内容を画面で確認した後に印刷を行うようにして下さい。



カラー設定で「カラー」を選択すると、カラープリンタで色のついた販売図面を出力することができます。

カラープリンタを利用しているてもこの設定が「白黒」に設定されているとカラー印刷は行われません。

印刷に利用するプリンタを変更する場合やプリンタの設定内容を変更する場合はこのボタンをクリックして下さい。このボタンをクリックすると、プリンタの設定を行うためのダイアログが表示されます、

販売図面を複数部印刷する場合は、印刷する部数に応じて、ここの数字を変更して下さい。


印刷内容を画面で確認するための印刷プレビューが表示されます。

画像の操作について

販売図面の挿入された画像データの表示位置を移動したり、画像の拡大や縮小を行うことができます。

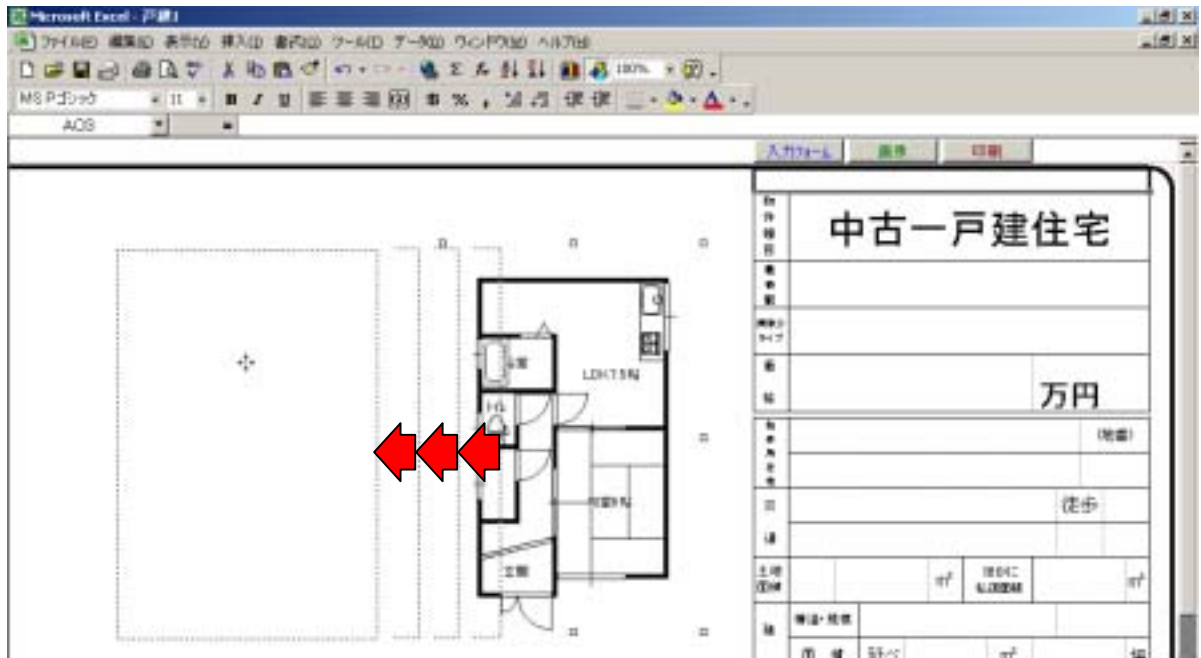
画像を移動する方法

移動する画像データの上にマウスカーソルを移動します。

マウスカーソルが  に変わります。

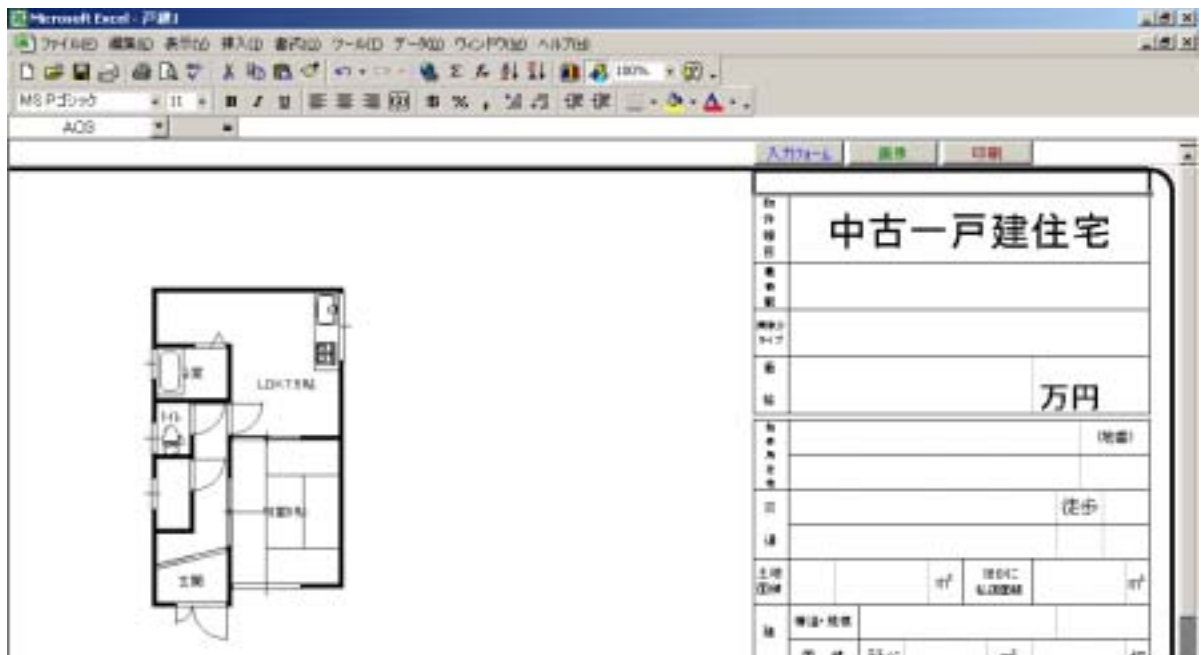
マウスの左ボタンを押し、マウスの左ボタンを押したままの状態でもうすを移動します。
マウスの移動に合わせて、点線の枠がマウスの移動に合わせて移動します。

点線の枠は、画像データの大きさを表しています。



画像の移動先に点線の枠が移動したら、マウスの左ボタンを離します。



点線の枠がある位置に画像データが移動します。





画像を拡大、縮小する方法

販売図面に読み込んだ画像データは、サイジングハンドルをドラッグ（マウスの左ボタンを押したまま、マウスを移動）することにより、画像を拡大したり、縮小したりすることができます。手順については、下記をご参照下さい。

参考


サイジングハンドルは、画像データをクリックすると、画像データの周りに表示される  や  のことを言います。

拡大や縮小の操作を行う場合に画像の周りにサイジングハンドルが表示されていない場合は、対象となる画像の上でクリックすると、サイジングハンドルを画面に表示することができます。

サイジングハンドルの形（  または  ）はご利用になっている Excel のバージョンによって異なりますが、機能的な違いはありません。

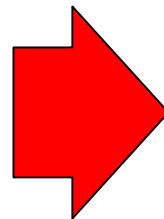


画像を拡大する


サイジングハンドルにマウスカーソルを合わせて、マウスカーソルが  の形になりましたら、マウスの左ボタンを押したままの状態を外側に向けてマウスを移動します。



マウスの左ボタンを押したまま、外側に向けてマウスを動かします。

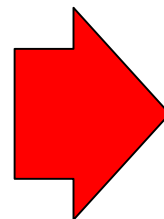


画像を縮小する

サイジングハンドルにマウスカーソルを合わせて、マウスカーソルが  の形になりましたら、マウスの左ボタンを押したままの状態の内側に向けてマウスを移動します。



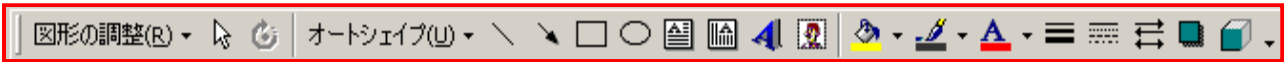
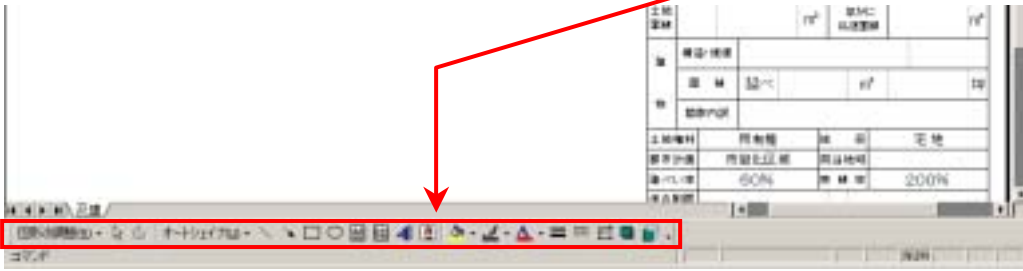
マウスの左ボタンを押したまま、内側に向けてマウスを動かします。



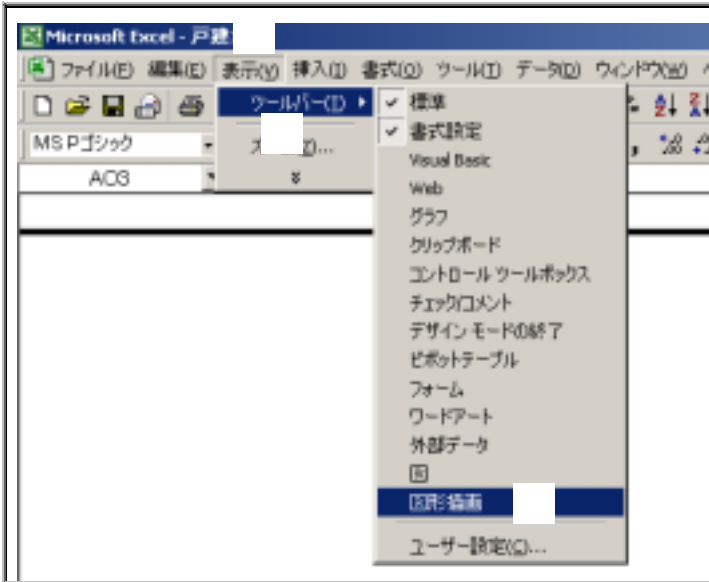
文字の入力について

文字の入力を行う場合は、文字入力ができる環境に設定しておく必要があります。

販売図面を開いた後、エクセルのウィンドウ下部に以下の **図形描画ツールバー** が表示されているか確認して下さい。



上記の図形描画ツールバーが表示されている場合は、特に設定をおこなう必要はありませんが、上記の図形描画ツールバーが表示されていない場合は、以下の手順で操作して 図形描画ツールバー を画面に表示して下さい。



エクセルのメニューバーから表示 (V) メニューをクリックします。



メニューよりツールバー (T) にマウスカースルを合わせます。(サブメニューが開きます。)



サブメニューより「図形描画」をクリックして選択します。



図形描画ツールバーが表示されます。

ワードアートを利用した文字入力の方法

図形描画ツールバーから **WA** ボタン(ワードアートの挿入)をクリックします。



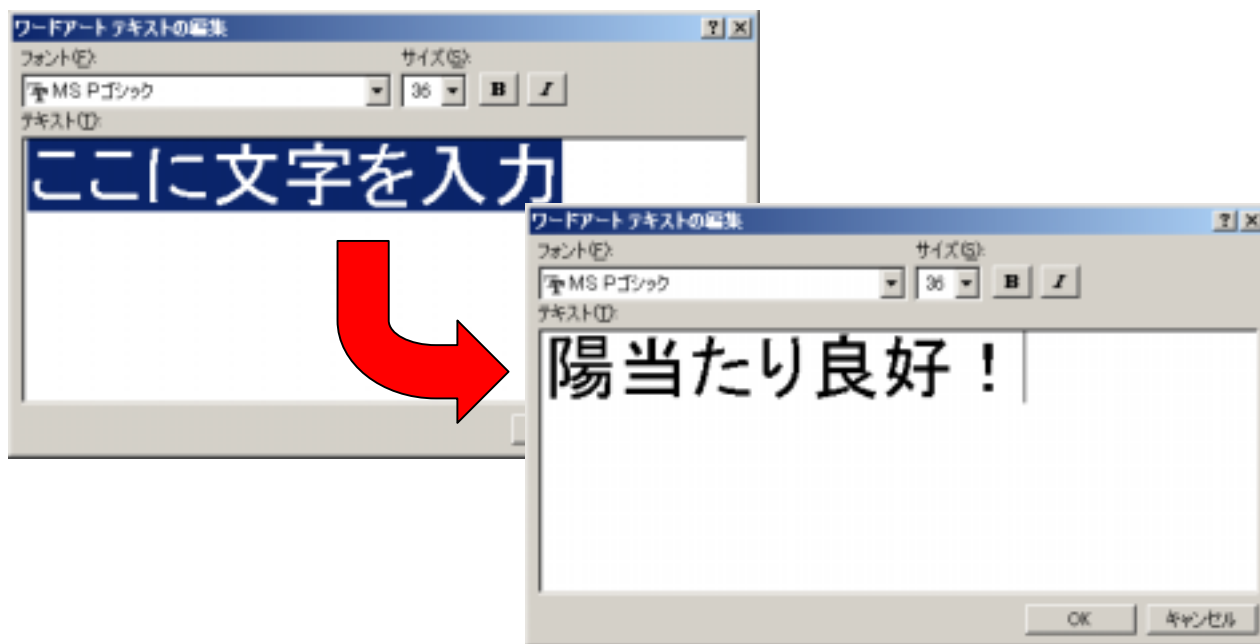
ワードアートギャラリーダイアログより、入力する文字に反映する効果を一覧より選択し、**OK** ボタンをクリックします。



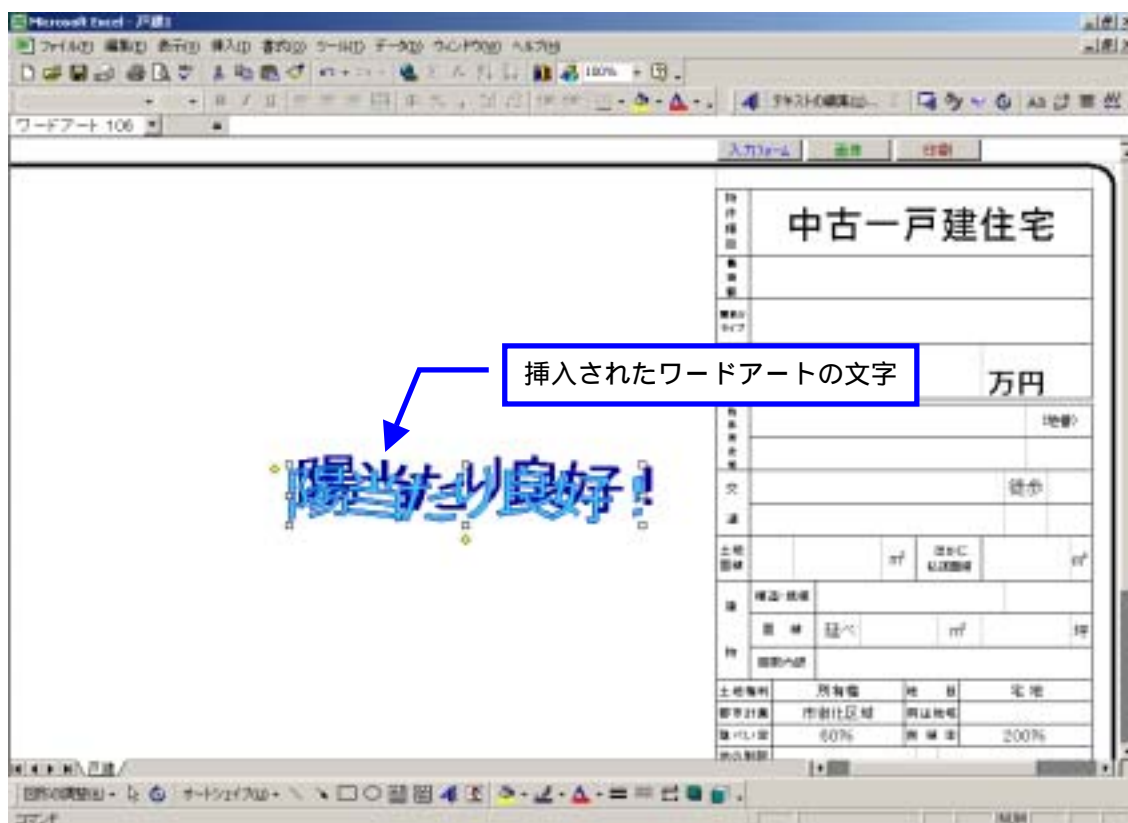
ここでは、効果の違いを分かり易くするために左図(で囲んだ)の効果を選択しています。

ワードアートテキストの編集ダイアログに初期表示されている「ここに文字を入力」を消して販売図面に挿入したい文字を入力します。

ここでは、例として「陽当たり良好！」と入力します。




OK ボタンをクリックすると、ワードアートギャラリーで指定した効果が反映された文字が販売図面に挿入されます。



参考

ワードアートで挿入された文字は画像データとして扱われます。そのため、画像の操作についてで説明した手順をおこなうことにより、表示位置を移動したり、挿入されたワードアートの文字を自由に拡大縮小することができます。操作方法や詳細については、画像の操作について **P.9** をご覧ください。

テキストボックスを利用した文字入力の方法


図形描画ツールバーから  ボタン (テキストボックス) をクリックします。

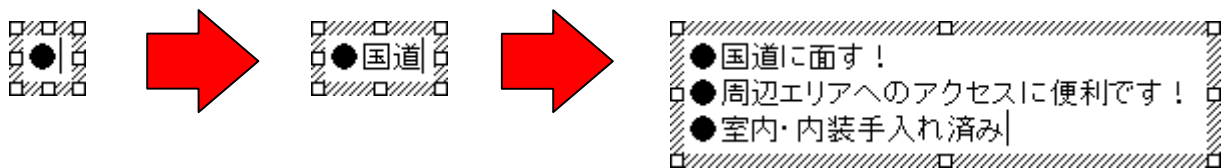


テキストボックスを実行すると、マウスカursorが ↓ に変わります。

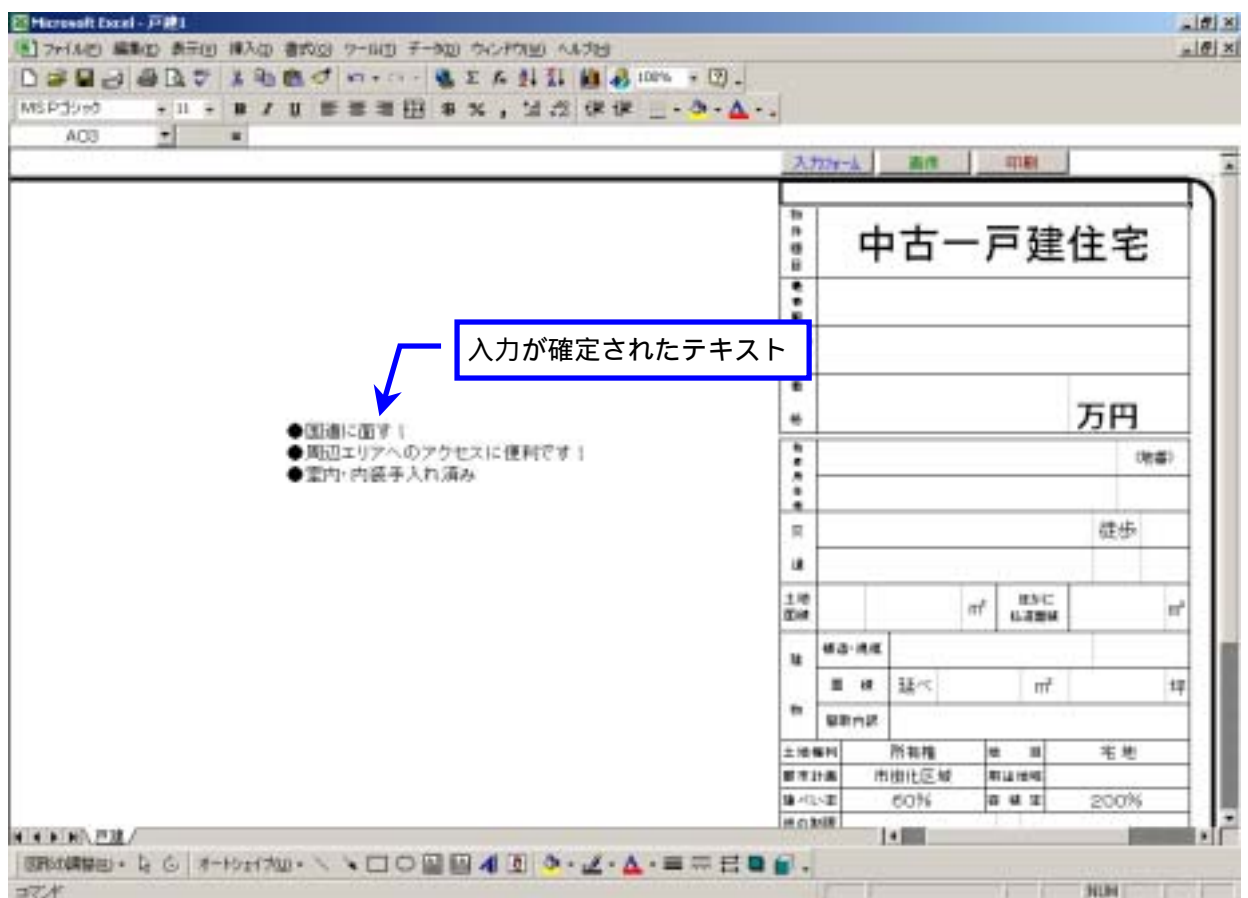
販売図面内の文字入力をおこないたい位置でマウスの左ボタンをクリックすると、文字入力用の枠が表示されます。



キーボードより文字入力を行うと、 で表示されたテキスト入力用の枠に文字が入力されていきます。



販売図面内の何も無いところでクリックすると、テキスト入力用の枠が消えて入力が確定されます。



参考

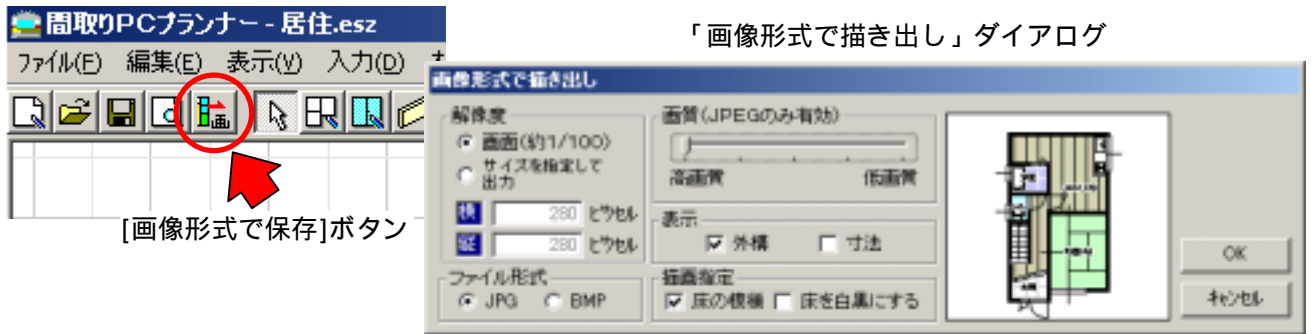
入力したテキストに間違いがあった場合や変更したい場合は、確定されているテキストを直接クリックすると、入力用の枠が表示されて、テキストを変更することができます。

間取り画像の作成方法

当社製品「間取りPCプランナー」から販売図面に挿入する画像データを作成する方法を説明します。

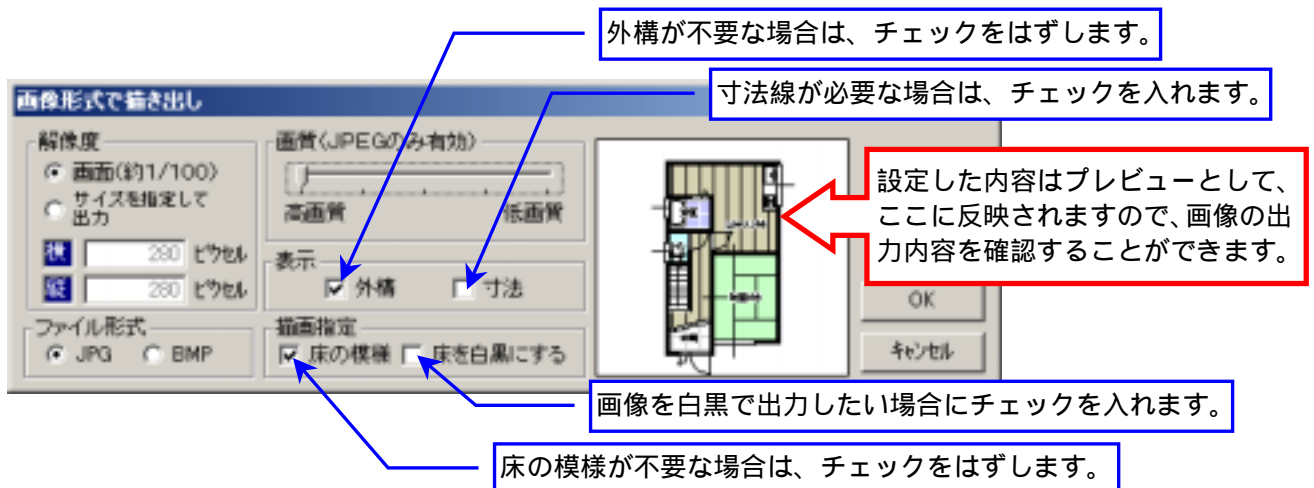
1 画像形式で保存するための機能呼び出します。

「間取りPCプランナー」のツールバーより[画像形式で保存]ボタンをクリックするか、ファイル(F)メニューより画像形式で書き出しを選択して、画像形式で描き出しダイアログを表示します。



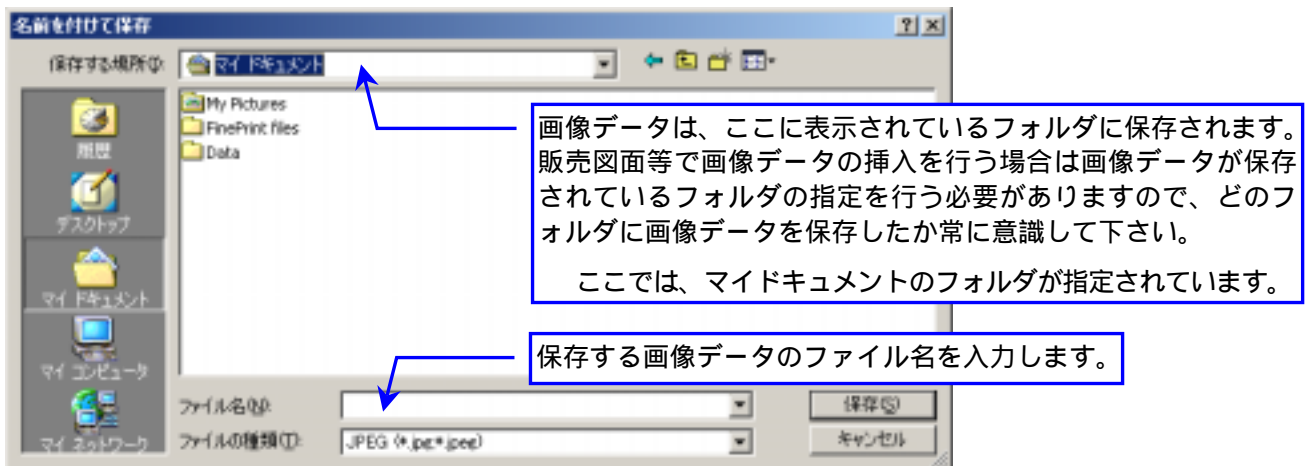
2 出力する画像データに反映する設定を行います。

以下の「画像形式で描き出し」ダイアログで出力する画像データに反映する設定をおこないます。設定が終わりましたら、 ボタンをクリックして下さい。



3 画像データの出力先を指定して保存します。

ファイル名のボックスに保存するファイル名を入力して、 ボタンをクリックします。



【注意】上記の名前を付けて保存ダイアログは、お使いの Windows のバージョンによって変わります。



株式会社ピーシーコネク